

土と基礎

2020年1月号 第68巻第1号

地盤工学会誌

特集

地盤工学会70周年記念号 地盤工学会 10年のあゆみとこれからの地盤工学

70th Anniversary 2019

- 編集委員長：渦 岡 良 介
- 企画・編集グループ：福 永 勇 介（主査）
- 本号特集担当編集委員：川 野 健 一（主査）

近 江 健 吾 嶋 本 敬 介 鈴 木 健 一 鈴 木 麻 里 子
山 添 誠 隆

- 講座委員長：若 井 明 彦 委員兼幹事：伊 藤 竜 記・中 道 洋 平

本号の編集にあたって

地盤工学会の設立70周年及び公益社団法人化後の10年間の歩みを振り返るとともに、将来を担う若手技術者とともに地盤工学の将来を考えるために、本号を「地盤工学会70周年記念号」として、編集・刊行します。

地盤工学会設立70周年記念事業について、本部・支部での取り組みの概要を紹介しています。その一つとして2019年7月にさいたま市で開催した第54回地盤工学研究発表会における特別講演会の中から、東京工業大学名誉教授の吉見吉昭先生の講演内容を掲載しています。

公益社団法人化後の10年間の歩みと今後の活動について、国際地盤工学会（ISSMGE）との連携や国際会議の開催等（国際部）、地盤工学会誌等の出版物（公益出版部）、JGS基準やJIS規格とISOへの対応（基準部）、地盤工学研究発表会や電子図書室等（調査研究部）、災害関連の会長特別委員会（災害連絡会議）を各部の代表者から報告頂きました。

これらを受けて、地盤工学の将来を担う若手の座談会「2020年代、地盤工学会に何を期待するか」を掲載しています。本座談会では、各支部から推薦頂いた大学（教員、学生）や民間企業等の若手会員に出席頂きました。若手会員からの率直な意見を掲載しており、若手からシニアまで、皆様の今後の活動の参考になるものと期待しております。

2020年4月号より地盤工学会誌は電子版となり誌面も一新します。電子版に対応したコンテンツや速報性を高めた記事の編集・発行に努めますので、今後とも皆様からの地盤工学会誌に対する忌憚のないご意見を頂きますようお願い申し上げます。

渦 岡 良 介（うずおか りょうすけ）

地盤工学会のホームページ URL <https://www.jiban.or.jp/>

国際地盤工学会ホームページ <http://www.issmge.org/>

編集兼発行者：公益社団法人 地盤工学会

CONTENTS

2020
1

地盤工学会誌

Vol.68 No.1 Ser.No.744

土と基礎

* HP…<http://u0u1.net/EDoR>

口絵写真
(HP)

講座：土を固める技術の動向 5. もうひと手間かける技術

特集テーマ：地盤工学会70周年記念号 地盤工学会10年のあゆみとこれからの地盤工学

あいさつ	年頭の挨拶 1 ●大谷 順
総説	地盤工学会設立70周年及び公益社団法人化10年を迎えて 2 ●大谷 順
報告	地盤工学会設立70周年記念事業の概要報告 4 ●古関 潤一
	地盤工学会のアイデンティティ ―国際性と学際性― 6 ●吉見 吉昭
	国際活動の状況と今後 10 ●前田 健一／勝見 武／渡部 要一
	学会誌編集をはじめとする公益出版部の活動実績と今後について 12 ●西村 強
	地盤工学に関わる基準の動向と今後の展開 14 ●大嶺 聖
	会員・支部部の歩み 16 ●山口 晶
	調査研究部の活動実績と今後の活動 18 ●高橋 直樹
	災害関連の会長特別委員会の活動 20 ●岡村 未対
	地盤工学会創立70周年記念座談会：2020年代、地盤工学会に何を期待するか 22 ●「地盤工学会誌」編集委員会

報告 (投稿)	3D スキャナとプロジェクションマッピング技術を組み合わせたトンネルの掘削管理 28 ●青野 泰久／竹内 啓五／中谷 篤史
寄稿 (投稿)	ハリー・シード教授の液状化研究 32 ●吉見 吉昭
資料	室内試験地盤工学会基準（化学試験，安定化試験，土の変形・強度試験， ジオシンセティックス，他）の改正について 34 ●地盤工学会基準部
学会の動き (国際活動から)	2019年国際地盤工学会理事会の参加報告 35 ●椋木 俊文／勝見 武

複写をされる方へ

地盤工学会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、同協会より許諾を受けて下さい。但し（公社）日本複製権センター（同協会より権利を再委託）と包括複写許諾契約を締結されている企業等法人による社内利用目的の複写はその必要はありません（社外頒布用の複写は許諾が必要です）。
権利委託先：一般社団法人 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 2F

FAX：(03)3475-5619 E-mail：info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾（著作権の引用、転載、翻訳等）に関しては、（一社）学術著作権協会に委託しておりません。直接、地盤工学会（連絡先は本文最終ページに記載）へご連絡下さい。

アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 FAX: 1-978-646-8600

技術手帳	空中写真判読による地形面・地すべり地形判読36
	●八木 浩司
講座	土を固める技術の動向
	5. もうひと手間かける技術38
	●笠間 清伸
	6. 海外の土を固める42
	●野津 光夫／今井 優輝
	地盤工学における性能設計の基礎と実装～鉄道構造物等設計標準を例として～
	5. 土構造物における性能設計の実装46
	●中島 進／松丸 貴樹／西岡 英俊
	新入会員54
	書籍紹介55
	編集後記56

CONTENTS

2020
1

Geotechnical Engineering Magazine

Vol.68 No.1 Ser.No.744

The Japanese Geotechnical Society

Editor-in-chief

Ryosuke Uzuoka

Akihiko Wakai

Project Editor

Yusuke Fukunaga

Issue Editor-in-chief

Kenichi Kawano

Editors

Kengo Ohmi, Keisuke Shimamoto,

Kenichi Suzuki, Mariko Suzuki,

Nobutaka Yamazoe

Theme: 70th Anniversary 2019

The 70th Anniversary of JGS and the 10th Anniversary as its Incorporated Society2
● Jun Otani

Brief Report of Activities Related with the 70th Anniversary of JGS4
● Junichi Koseki

The Identity of the Japanese Geotechnical Society: Its International and Interdisciplinary Characteristic6
● Yoshiaki Yoshimi

Situation of International Activity and Forthcoming Challenging of International Affair in JGS10
● MAEDA Kenichi, Yoichi Watabe and Takeshi Katsumi

Activity and Direction of Publishing Group, including the Magazine (Tsuchi-to-Kiso) and the Journals of JGS12
● Tsuyoshi Nishimura

Trends and Future Development of Standards related to Geotechnical Engineering14
● Kiyoshi Omine

Way of Department of Members and Branches18
● Akira Yamaguchi

Activities and Future Plans of Department of Survey and Research20
● Naoki Takahashi

Activities of Presidential Committees Related to Geo-disaster22
● Mitsu Okamura

70th anniversary round-table talk: What do you expect for Japanese Geotechnical Society in 2020's?24
● The Editorial Committee on Geotechnical Engineering Magazine